校長室から　ひがしなら通心

（Ｈ２９年度）　茨木市立東奈良小学校　川上　隆　Ｎｏ．３９

平成２９年１２月２２日（金）発行

あわただしい学期末を終え、終業式を迎えました。２学期は６年生連合水泳大会から運動会、連合運動会(６年)、連合音楽会(３年)、校内音楽会等多くの行事をとおして、子どもたちの輝く瞳をたくさん見ることができました。よく頑張り、成長できた２学期だったと思います。

この一年を振り返って

平成２９年も残すところあと少しとなりました。みなさんにとってこの一年は、どんな一年でしたか。

みなさんは大人になると、いろんな仕事に就きます。その仕事をするためには、試験を受けなければなりません。ある会社の社長さんは、試験の時、必ず次の質問をされたそうです。「あなたは、これまで運がよかったですか。運が悪かったですか。」どうしてこんな質問をされたのでしょう。この会社では、テストの成績がいくら良くても、「運が悪かった。」と答えた人は合格しなかったそうです。それはなぜでしょうか。

社長さんは次のように考えているそうです。運が悪かったと言う人は、自分の家にはお金がなくて、自分がやりたいことができなかったとか、あの人と出会えていれば今はこんなところにはいないなど、自分がうまくいかなかったことを、自分以外の周りのせいにしていることが多いのです。

ところが、運が良かったと感じている人は、失敗した時にも「大丈夫だよ」と声をかけられて、家族の優しさを感じた、もっと努力する大切さを感じた、など大事なことに気づく心、感謝する心が備わっている人だと思います。そんな優しい心を持っている人、前向きな人が集まれば、難しい問題が出てきても、助け合って仕事を進めることができ、いい会社になると社長さんはわかっていたからだそうです。

最初に、この一年はどんな一年でしたかと尋ねました。充実していたと感じた人は、目標に向かって頑張ったことはもちろんですが、周りの人に支えられていることをしっかりと気づいている人だと思います。残念ながら、そう感じなかった人は、もう一度じっくり振り返ってみてください。雨の日にも傘をさして登下校の安全を見守ってくださった地域ボランティアの方々、体の調子が悪いときにも食事の準備をしてくれた家族など、みなさんは多くの方々に見守られ、支えられています。その人たちの思いに気づき、感謝することで今年の本当の振り返りをすることができ、新しい年への成長につながると思います。

この１年、無事に過ごせたことに感謝しましょう。そして安全で楽しい冬休みであることを心から祈っています。３学期、みんなの元気な顔を楽しみに待っています。

気をつけて！冬休みの生活

終業式の生活指導で、次のような話もしました。ご家庭でも、学校の話をふまえてご指導をよろしくお願いいたします。

それでは、よい新年をお迎えください。

☆**早寝・早起き・朝ごはん・お手伝い**　冬休みはクリスマスやお正月など楽しいことがたくさんあって、夜遅くまでおきている日もあると思いますが、毎日夜ふかしをしていてはいけません。早寝・早起き・朝ごはんをしっかり守りましょう。また、あわただしい年末です。家の仕事も手伝いましょう。

☆**遊び方に気をつけよう**　子どもだけで校区外の店やゲームセンターなどに行くのは禁止です。大人の人がいない友だちの家に上がって遊ぶのはやめましょう。夕方は暗くなるまでに（暗くなるのが早いので５時頃までには）家に帰りましょう。

☆**おこづかいの使い方に注意しよう**　お年玉をもらったりして、自分で好きな物を買える機会があるかもしれません。お金を上手に使って、大切に使うことを覚えましょう。無駄づかいをしないで貯金することも覚えましょう。友だちどうしでお金を持ってお店に行くことは、トラブルになることもあります。また、友だちとのおごり合いはやめましょう。

☆**茨木っ子スタディで学習もがんばろう**　冬休みも毎日、決まった時間は学習に取り組みましょう。２学期までの復習を中心に、自分の苦手な教科や分野をゆっくりじっくり勉強してください。その際、茨木っ子スタディを使って、楽しく勉強することもできます。「しっかり学習」コースでは、学年毎の教材がたくさん用意されています。「楽しく学習」コースでは、クイズ感覚で楽しんで学ぶことができます。きっと気に入りますよ。是非、利用してみてください。

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」　ロン･クラーク　草思社

ルール２３　だれであれ、仲間（なかま）はずれにしない

だれかがとなりに座（すわ）りたがったら、座らせてあげよう。きまった友だちとしか座らないのは、よくないことだ。

●きまった友だちとだけ仲良くするのではなく、クラスのみんなと友だちになろう。たとえあまり好きにはなれなくても、どんな人にもやさしさと敬意（けいい）をもって接（せっ）し、仲間に入れよう。